

酒田地区広域行政組合より汚泥再生処理センター施設整備事業を受注 ～ 山形県北西部 1 市 2 町の資源循環や環境負荷低減に貢献 ～

カナデビア株式会社を代表とする企業グループ（以下、当グループ）は、このほど、山形県北西部に位置する酒田市、庄内町、遊佐町で構成する酒田地区広域行政組合（管理者 酒田市長 矢口 明子）より、DBO（Design：設計／Build：建設／Operate：運営）方式による汚泥再生処理センター施設整備事業を受注しました。



【完成イメージ】

既存のし尿処理施設は、供用開始後 30 年以上が経過しており、施設の老朽化が顕著になってきていることに加え、搬入量も当初の計画処理量と比較して減少し、搬入性状も変化しています。そのため、周辺環境の保全はもとより、従来のし尿の適正処理だけではなく、資源の再生利用を図るため、汚泥再生処理センター施設整備事業が進められてきました。

本事業は、既存のし尿処理施設の隣に新たに汚泥再生処理センターを建設し、2028 年の稼働後 15.5 年間の運営・維持管理を行います。新施設の処理能力は 47kl/日（し尿 7kl、浄化槽汚泥 39kl、農業集落排水汚泥 1kl）で、資源化方式は汚泥助燃剤化方式です。

受注においては、効率的な屋内作業動線計画や工事实施体制、処理の安定性、そして、地域貢献に関する提案が高く評価されました。

当社は長年培ったエンジニアリング技術を活用し、資源の処理・再生システムを多数納入しております。今後も、し尿などの有機性廃棄物を衛生的に処理するとともに、地域の資源循環と環境負荷低減、そして、事業を通じた地元経済の一層の活性化に貢献してまいります。

なお、本件の概要は以下のとおりです。

1. 発注者：酒田地区広域行政組合（管理者 酒田市長 矢口 明子）
2. 事業名：酒田地区広域行政組合汚泥再生処理センター施設整備事業
3. 受注者：代表企業 カナデビア株式会社 東北支社
構成企業 株式会社みなと
浅野アタカ株式会社 酒田営業所
環清工業株式会社
協力企業 東北電機鉄工株式会社
株式会社メカニック
東北環境開発株式会社 酒田支店
4. 建設地：山形県酒田市^{こうえいちょう}広栄町三丁目 133 番地
5. 処理能力：47kl/日（し尿 7kl、浄化槽汚泥 39kl、農業集落排水汚泥 1kl）
6. 処理方式：水処理設備 前脱水＋希釈＋下水道放流方式
資源化設備 汚泥助燃剤化方式
7. 事業期間：2025 年 9 月～2028 年 9 月 設計・建設
2028 年 10 月～2044 年 3 月（15.5 年） 運営・維持管理
8. 受注金額：40 億 9,040 万円（税抜）

（終）